

婦人科悪性腫瘍登録事業への参加について

当院では、日本産婦人科学会婦人科腫瘍委員会が行っている婦人科悪性腫瘍登録に参加しています。

1. 登録事業の目的

収集された登録情報を学術的に検討・活用し、産婦人科がん患者さんの医療・福祉に貢献することを目的としています。

2. 登録内容と匿名化について

病理診断された子宮頸がん、子宮体がん、卵巣悪性腫瘍、卵巣境界悪性腫瘍を対象とします。進行期・病理学的分類、診断・治療の実態、治療成績等を登録します。これらの情報は、それ自体で患者さんを特定できないようにして登録します。患者さんに関わる重要な情報ですので情報の取扱いや安全管理については関連する取り決めを遵守して行っています。

3. 本事業への参加について

本事業への参加は、患者さんの自由な意思に基づくものであり、参加したくない場合は、データ登録を拒否することも可能です。なお、登録を拒否されたことで、日常診療において患者さんが不利益を被ることは一切ありません。もし登録への参加を希望されない場合は、担当医に御申し出ください。

4. 撤回できること

この研究に協力いただくことに同意された後、または参加途中であっても、いつでも辞退することができます。その際は遠慮なく担当医に御申し出ください。同意を撤回された場合は、頂いたデータはすべて消去処分されます。ただし同意を撤回された時点ですでに研究結果が公表されていた時などは、データの消去が不可能な場合があることをご了承ください。

5. 登録されたデータの使われ方

日本産科婦人科学会誌、ならびに学会ホームページ上で公開します。登録された情報を婦人科各治療ガイドライン作成の貴重なデータとしてまた、国際比較研究をおこなうことで、わが国の婦人科がん及び婦人科がん医療の特徴と海外との共通点・相違点等が明らかとなり、今後のがん治療に大きく貢献することが期待されます。

済生会横浜市南部病院 産婦人科